0301

平成23年行政事業レビューシート(厚生労働省)																
_	業名	食品安全に関するリスク			フコミュ	Lニケーション <sup>[</sup>	事業	担当部	局庁		医薬食品	品食品安全	部	作	成責任者	
	注開始・ 予定)年度	平成15年度			担当認	果室		企画情報課			吉岡 てつを					
会討	計区分	一般会計				施策	名	IV-4-1 食品等の安全性を確保する					<sup>+</sup> る			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		食品安全基本法第13条、食品衛生法第65条					<b>进</b> 知	する計画、 <b>_</b> <b>通知等</b>								
(目技	# <b>の目的</b> 指す姿を こ。3行程 以内)	fe fe fe														
<b>事業概要</b> (5行程度以 内。別添可)		食品安全委員会、農林水産省、消費者庁及び地方自治体等と連携しつつ、全国で幅広いテーマでの意見交換会を開催するとともに、ホームページやパンフレット等さまざまな媒体を活用して積極的に情報提供し、リスクコミュニケーション事業の評価等を行うなど、法律により実施することが国の責務とされているリスクコミュニケーションの充実を図り、その結果を食品安全行政に反映させる。														
実加	施方法	■直接実施		Г	]業務	<b>茶委託等</b>		口補助		口貸	資付	口その他				
						20年度		21年度			22年度 23年度		年度	24年度要求		
	算額•	予 算 の		切予算		28		15			13		12		15	
安介				E予算												
執	<b>行額</b> :百万円)	状		越し等 												
(平位	. [27]			計	28		15			13		12		15		
		執行額				23		8.9			6.1					
		執行率(%)			81.3		59.5	_		47%						
成果	目標及び	成果			指標	<b>ś</b> 標			単位	<u></u>	20年度	21年度	22年	度	目標値(毎年度)	
成	果実績	食品の安全に関する意		見交換会への参加者に おいて、「内容について			%		_	90.8	88.3	3	80.0			
		対するアンケート調査に   理解できた者」の割合			<i>a</i> 30 · ·	- CONTRACTOR		達成度	%		_	_	_		_	
~~ =: L 1		活動			指標				単位	<u>†</u>	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込	
		食品の安全に関する意見る				t見交換会の参加者数 「		活動実績 (当初見込 み)	人		1,688	1,839	1,16		_	
		①(245, 685円/1種類)					<b>答山把</b> 枷			資材6種類の <sup>・</sup>			-	(-)		
=	②(346, 911		16, 9111			②厚生分割有単独開催の息見交換会2回の開催経費、計693, 822円										
並	費 目		23年度当初		5.4		主な増減理由 うち、東日本大震災復興関連事業 5百万円。									
平 成 2 3 • 2	諸謝金			0.4 1.8			<b>音及啓発経</b>	費につ	ついて	[見直し約2.5]	百万円減額し			射性物質に関		
	職員旅費 委員等旅費			0.5		.4 9 .7	の息兄父が	<b>突云</b> ほ	刊准和	を費を増額した	こだの、桁米の	別に3日万円	の追る	.なうた。		
				9.4		_										
	社会保障関係情報化業務庁費			3.4	- 11	.5										
年度予算							$\dashv$									
, 内 訳							$\dashv$									
76		計			12	1	15		_	_						

事業所管部局による点検							
	評価	項  目	特記事項				
目的・予	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。					
	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 ではないか。	「リスクコミュニケーションは、平成15年の食品安全基本  法制定、食品衛生法改正により、国の責務として明文 」化されている。				
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金	Δ	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の一部に随意契約があるため。				
の流れ、費	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
目 •	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
実績	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
•	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
成 果 実	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっている。					
積	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	トについる 引き続る	換会の開催にあたり、会場について国運営や公益法人運営の会場が確何で謝金を辞退する者や開催地近辺に在住し旅費の支出が少なかった者が を効率的な執行に努めるものの、食品安全行政に係る制度改正や食に関 る意識が一層高まり、緊急にリスクコミュニケーションを行うことが必要と	がいたため、結果的に執行率が低くなっている。 関する予期せぬ事件が発生した場合には、国民の食の安				

部改善

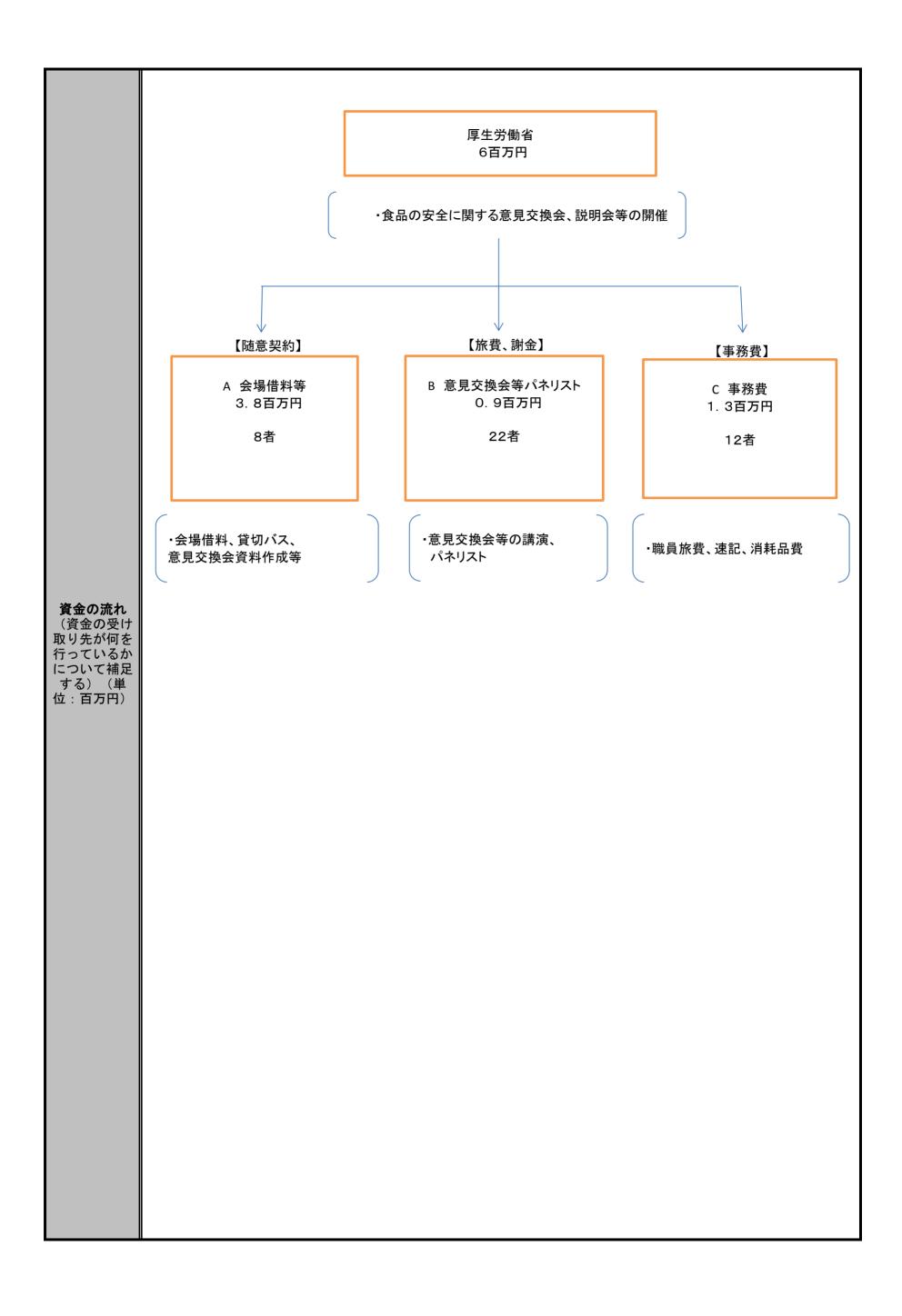
食品安全に関するリスクコミュニケーション事業については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を 精査し、予算を縮減すること。

### 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

#### 縮減

食の安全施策に関する普及啓発費について、パンフレット作成費等を見直すことにより、縮減を図った。(反映額:▲2百万円)

#### 補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)



A. E. 金 額 (百万円) 金 額 使 途 使 途 費目 費目 (百万円) 百万円以上の案件はなし 0 0 計 計 B. F. 金 額 (百万円) 金額 (百万円) 使 途 費目 費目 使 途 百万円以上の案件はなし 費目•使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載) 0 0 計 計 C. G. 金 額 (百万円) 金額 (百万円) 使 途 使 途 費目 費目 百万円以上の案件はなし 0 0 計 計 D. H. 金額 (百万円) 金 額 (百万円) 使 途 費目 使 途 費目 計 0 計 0

### 支出先上位10者リスト A.会場借料等

	A.云场旧科守								
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率				
1	(株)電通パブリックリレーションズ	リスクコミュニケーション事業に係るリハーサルトレーニング	0.9	随意契約					
2	(株)太陽美術	パンフレットの印刷製本	0.6	随意契約					
3	(株)太陽美術	パンフレットの印刷製本	0.4	随意契約					
4	(株)新梅田研修センター	会場等借上	0.3	随意契約					
5	(財団)アクロス福岡	会場等借上	0.3	随意契約					
6	(株)新梅田研修センター	会場等借上	0.3	随意契約					
7	(財団)星陵会	会場等借上	0.2	随意契約					
8	(株)太陽美術	パンフレットの印刷製本	0.2	随意契約					
9	アイ・ビー・アイ(株)	教育用資材DVD-Rの複製	0.2	随意契約					
10	(財団)星陵会	会場等借上	0.2	随意契約					

## 支出先上位10者リスト B.意見交換会等パネリスト

٥.,٠	元又決去守ハイソヘト				
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	出席旅費	0.07	$\Big/$	
2	個人B	出席旅費	0.05	$\Big/$	
3	個人C	出席旅費	0.05	$\Big)$	
4	個人D	出席旅費	0.03		
5	個人D	出席旅費	0.03		
6	個人E	出席旅費	0.03	$\Big/$	
7	個人F	出席旅費	0.03		
8	個人A	出席旅費	0.03		
9	個人C	出席旅費	0.03		
10	個人B	出席旅費	0.03		

# 支出先上位10者リスト C.事務費

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパー(株)	パンフレットの梱包・発送	0.2	随意契約	
2	神戸綜合速記株式会社	速記	0.1	随意契約	
3	扶桑速記印刷(株)	速記	0.1	随意契約	
4	(株)会議録研究所	速記	0.1	随意契約	
5	JTB首都圏	出張旅費(代理店分)	0.08		
6	JTB首都圏	出張旅費(代理店分)	0.07		
7	JTB首都圏	出張旅費(代理店分)	0.07		
8	扶桑速記印刷(株)	速記	0.06	随意契約	
9	(株)会議録研究所	速記	0.06	随意契約	
10	(有限)タケマエ	消耗品費	0.05	随意契約	